

本学におけるFDの全体像 -FDと4ポリシーの関係-

本学では、高等教育における学士課程教育は、ただ単に「教育課程(正課教育)」のみならず、学生による自発的あるいは大学によって意識的に準備された「課外活動」をも含めた学生生活の総体をもって構成されるものであり、またその総体を通して「学士力」も培われるものであるとの考えに至りました。

そこで、学士課程教育における3つのポリシー(DP・CP・AP)の限界を認識しつつ、学生の学力・学習意欲の不足に対応し、学士課程教育としての質保証を実現するために、本学独自の第4のポリシーとして「総合的教育・学習支援の方針(SP=Support Policy)」を打ち立て、その具体化を図ることとしました。

その方策が入学前後に行われる「初年次教育」「導入教育」、正課外の「補習教育」、正課に関わる学習支援であり、学生を能動的な学習へと動機付ける諸取り組みとして想定されます。さらに、これらの改善・向上の総体を本学では「FD」と呼称することとし、仮定義した上でその実現に向けて取り組んでいます。

